

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。^注

大気汚染防止法、労働安全衛生法及び石綿障害予防規則に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称：〇〇〇〇解体工事作業所		
調査終了年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者)
看板表示日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) 〇〇建設株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇
解体等工事期間：令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日		
調査方法の概要(調査箇所)		住所 北海道函館市〇〇町〇-〇
【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 ※建物の着工日で石綿含有なしを判断した場合は、書面調査のみとなる。 【調査箇所】建築物全体(1階～3階)		
		現場責任者氏名 〇〇 〇〇 連絡場所 TEL 0138 - x x - x x x x
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)		調査を行った者(分析等の実施者)
石綿は使用されていませんでした。(特定工事に該当しません)		氏名又は名称及び住所 事前調査・試料採取を実施した者 ①日本アスベスト調査診断協会登録者 氏名〇〇 〇〇 会員番号〇〇〇〇 住所：北海道函館市〇〇町〇〇-〇〇 分析を実施した者 ②〇〇環境分析センター 氏名〇〇 〇〇 登録番号〇〇〇〇 住所：北海道札幌市〇〇区〇〇-〇〇
【石綿含有なし】〇数字は右下欄の「その他の事項」を参照 1～3階 床：ビニル床タイル③ ビニル床シート③、天井：岩綿吸音板③ けい酸カルシウム板第1種③、壁：スレートボード⑤ 外壁 仕上塗材③ ※建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合の例 建築物の着工日が2006年9月1日以降⑤		
		その他事項
		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された〇数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日

注) 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額が100万円以上の建築物の改修等工事等の場合